



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月2日  
上場取引所 東

上場会社名 日新製鋼株式会社  
コード番号 5413 URL <http://www.nisshin-steel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三喜 俊典  
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 榊 信行

TEL 03-3216-5566

四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	381,708	△6.9	5,784	△16.5	2,398	△47.3	231	—
28年3月期第3四半期	409,920	△10.8	6,930	△55.0	4,552	△73.3	0	△100.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △5,960百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △4,572百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	2.11	—
28年3月期第3四半期	0.00	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	
29年3月期第3四半期	684,597	216,847	29.9		
28年3月期	708,167	217,978	29.9		

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 204,412百万円 28年3月期 211,694百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期の配当につきましては、現時点で未定です。配当予想額の開示が可能になり次第、速やかに開示いたします。

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	512,000	△6.4	8,500	△15.7	5,500	△11.4	1,000	—	9.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無  
詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	109,843,923 株	28年3月期	109,843,923 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	229,685 株	28年3月期	225,192 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	109,616,316 株	28年3月期3Q	109,621,953 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年12月31日まで）のわが国経済は、設備投資や個人消費など一部に弱さが見られるものの、企業収益や雇用・所得環境の改善に加え、企業の生産活動に持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復傾向を辿りました。

鉄鋼業界におきましても、自動車や住宅などの需要分野で持ち直しの動きが見られ、国内鋼材在庫も適正水準で推移しております。一方、海外では中国の過剰生産能力解消に向けた取り組みが進められてはいるものの、粗鋼生産や鋼材輸出は依然として高水準を維持しており、不透明感が残る状況となっております。

このような環境のもと、当社グループは24号中期連結経営計画（以下、24号中計）の最終年度として、各施策の総仕上げに取り組んでまいりました。しかしながら、前年度から原料市況が下落し為替が円高に動いてきた中、下期以降は一転して原料炭価格が急激に上昇したことに加え、生産設備の安定稼働最優先の操業に伴うコスト高などもあり、当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高3,817億円（前年同期比282億円減収）、営業利益57億円（同11億円減益）、経常利益23億円（同21億円減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億円（同2億円増益）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少（△107億円）、受取手形及び売掛金の減少（△137億円）等があり、前連結会計年度末（平成28年3月末）より235億円減少し、6,845億円となりました。

負債は、有利子負債の減少（△210億円）等があり、前連結会計年度末より224億円減少し、4,677億円となりました。

純資産は、その他の包括利益累計額の減少（△47億円）、剰余金の配当（△27億円）等があり、前連結会計年度末より11億円減少し、2,168億円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、緩やかな回復基調が継続することが期待されます。一方、英国の欧州連合離脱や米国大統領交代の影響を受け、為替相場および金融資本市場の動向や保護主義的な動きの台頭に伴う通商問題の発生などが懸念され、海外を中心に強まる不確実性に十分留意する必要があります。

鉄鋼業界におきましては、東京五輪関連の基盤整備需要など国内鋼材需要は底堅く推移することが見込まれます。

このような中、当社グループは24号中計で掲げた各施策を完遂させるため、これまでの取り組みを引き続き強力で推進してまいります。しかしながら、原料炭をはじめとする原料価格の一層の上昇に加え、生産設備の安定稼働最優先の操業に伴うコスト高なども見込まれることから、平成29年3月期通期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の連結業績予想は、売上高5,120億円、営業利益85億円、経常利益55億円、親会社株主に帰属する当期純利益10億円と、平成28年11月4日に開示した予想数値から修正することといたしました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

当社の連結子会社である日新製鋼建材株式会社は、平成28年4月1日付で当社の市川製造所を含む塗装・建材市場に係わる鋼板製造販売事業を承継したことを契機に、同社の事業環境等を総合的に勘案し、同社が保有する設備の一部について、第1四半期連結会計期間より残存価額を備忘価額に変更しております。

この変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の減価償却費が421百万円増加し、営業利益が377百万円、経常利益および税金等調整前四半期純利益が415百万円それぞれ減少しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,440	20,661
受取手形及び売掛金	77,581	63,805
たな卸資産	124,776	131,767
その他	26,059	21,301
貸倒引当金	△457	△494
流動資産合計	259,400	237,041
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	75,305	75,910
機械装置及び運搬具(純額)	108,494	107,803
土地	71,828	71,805
その他(純額)	10,108	15,578
有形固定資産合計	265,736	271,098
無形固定資産	13,088	12,699
投資その他の資産		
投資有価証券	115,066	119,093
退職給付に係る資産	22,585	22,716
その他	33,026	22,677
貸倒引当金	△735	△730
投資その他の資産合計	169,942	163,757
固定資産合計	448,767	447,555
資産合計	708,167	684,597
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	87,436	91,841
短期借入金	76,032	58,371
コマーシャル・ペーパー	-	3,000
1年内償還予定の社債	10,000	30,000
引当金	181	179
その他	45,666	36,508
流動負債合計	219,316	219,901
固定負債		
社債	40,000	20,000
長期借入金	153,495	147,061
特別修繕引当金	8,590	8,590
その他の引当金	1,410	1,422
退職給付に係る負債	48,300	48,852
その他	19,075	21,922
固定負債合計	270,872	247,849
負債合計	490,189	467,750

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	76,345	76,345
利益剰余金	78,214	75,698
自己株式	△549	△559
株主資本合計	184,010	181,483
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,333	22,916
繰延ヘッジ損益	△651	544
土地再評価差額金	405	405
為替換算調整勘定	15,698	1,440
退職給付に係る調整累計額	△2,102	△2,379
その他の包括利益累計額合計	27,684	22,928
非支配株主持分	6,283	12,435
純資産合計	217,978	216,847
負債純資産合計	708,167	684,597

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	409,920	381,708
売上原価	366,541	339,381
売上総利益	43,379	42,326
販売費及び一般管理費	36,449	36,542
営業利益	6,930	5,784
営業外収益		
受取利息	128	116
受取配当金	2,108	1,386
持分法による投資利益	-	325
為替差益	399	-
その他	1,474	1,459
営業外収益合計	4,110	3,287
営業外費用		
支払利息	3,162	2,949
出向者労務費差額負担	1,557	1,789
為替差損	-	377
持分法による投資損失	779	-
その他	989	1,557
営業外費用合計	6,488	6,673
経常利益	4,552	2,398
特別損失		
固定資産除売却損	336	427
減損損失	882	-
投資有価証券売却損	95	-
投資有価証券評価損	195	-
特別損失合計	1,509	427
税金等調整前四半期純利益	3,042	1,971
法人税等	2,794	1,745
四半期純利益	247	225
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	247	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	0	231

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	247	225
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,525	8,491
繰延ヘッジ損益	△587	1,120
為替換算調整勘定	△1,474	△5,927
退職給付に係る調整額	△936	△294
持分法適用会社に対する持分相当額	△297	△9,575
その他の包括利益合計	△4,820	△6,186
四半期包括利益	△4,572	△5,960
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,366	△4,520
非支配株主に係る四半期包括利益	△206	△1,440

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## I. 平成28年度第3四半期決算

## 1. 損益状況等

(億円)

	No	H28年度					H27年度	差異		
		上期			下期	(実績)	4-12月 (実績)	① e-f	② d-b	
		4-6月 (実績)	7-9月 (実績)	10-12月 (実績)						
売上高	1	1,194	1,323	2,517	1,300	3,817	4,099	▲ 282	▲ 23	
営業利益	2	2	40	42	15	57	69	▲ 12	▲ 25	
経常利益	普通鋼・特殊鋼	3	12	33	45	33	78	125	▲ 47	0
	ステンレス	4	▲ 25	▲ 10	▲ 35	▲ 20	▲ 55	▲ 80	25	▲ 10
	計	5	▲ 13	23	10	13	23	45	▲ 22	▲ 10
親会社株主に帰属する四半期純利益	6	▲ 15	15	0	2	2	0	2	▲ 13	
在庫評価	普通鋼・特殊鋼	7	▲ 15	▲ 10	▲ 25	20	▲ 5	▲ 40	35	30
	ステンレス	8	▲ 15	▲ 20	▲ 35	5	▲ 30	▲ 60	30	25
	計	9	▲ 30	▲ 30	▲ 60	25	▲ 35	▲ 100	65	55
経常利益 <実カベース>	普通鋼・特殊鋼	10	27	43	70	13	83	165	▲ 82	▲ 30
	ステンレス	11	▲ 10	10	0	▲ 25	▲ 25	▲ 20	▲ 5	▲ 35
	計	12	17	53	70	▲ 12	58	145	▲ 87	▲ 65

## 2. 諸元

	No	H28年度					H27年度	差異		
		上期			下期	(実績)	4-12月 (実績)	① e-f	② d-b	
		4-6月 (実績)	7-9月 (実績)	10-12月 (実績)						
粗鋼生産量 (万トン)	普通鋼・特殊鋼	1	68	79	147	76	223	236	▲ 13	▲ 3
	ステンレス	2	18	17	35	14	49	50	▲ 1	▲ 3
	計	3	86	96	182	90	272	286	▲ 14	▲ 6
販売数量 (万トン)	普通鋼・特殊鋼	4	70	79	149	76	225	225	0	▲ 3
	ステンレス	5	12	15	27	12	39	37	2	▲ 3
	計	6	82	94	176	88	264	262	2	▲ 6
鋼材平均単価 (千円/トン)	7	109	106	108	106	107	119	▲ 12	0	
輸出比率 (金額ベース, %)	8	15	15	15	15	15	16	▲ 1	0	
輸出為替レート (円/ドル)	9	108	102	105	109	106	122	▲ 16	7	

## 3. 経常利益差異内訳

① H27年度4-12月 (実績) 対 H28年度4-12月 (実績)

(億円)

(内ステンレス)

H27年度4-12月(実績)		45	変動要因		▲ 80
変動要因	販売関連	▲ 375	価格差▲300、数量構成差▲20、輸出為替差▲55		▲ 185
	購買関連	280	鉄鉱石 40、石炭▲10、ニッケル原料 75、クロム 25、 油類 30、輸入為替差 110		170
	コスト等	▲ 12			10
	子会社等	20			0
	在庫評価	65	▲100→▲35(内ステンレス▲60→▲30)		30
	計	▲ 22			25
H28年度4-12月(実績)		23			▲ 55

② H28年度7-9月 (実績) 対 H28年度10-12月 (実績)

(億円)

(内ステンレス)

H28年度7-9月(実績)		23	変動要因		▲ 10
変動要因	販売関連	5	価格差20、数量構成差▲10、輸出為替差 5		▲ 10
	購買関連	▲ 65	鉄鉱石▲15、石炭▲30、ニッケル原料▲10、クロム▲10		▲ 20
	コスト等	▲ 5			▲ 10
	子会社等	0			5
	在庫評価	55	▲30→25(内ステンレス▲20→5)		25
	計	▲ 10			▲ 10
H28年度10-12月(実績)		13			▲ 20

## 4. 貸借対照表 (H28年12月末)

(億円)

		対H28/3末				対H28/3末		
現預金	206	▲	107	有利子負債	2,584	▲	210	
売上債権	638	▲	137	その他の負債	2,093	▲	13	
たな卸資産	1,317		69	負債合計	4,677	▲	224	
その他流動資産	208	▲	47	資本金・資本剰余金	1,063		-	
有形・無形固定資産	2,837		49	利益剰余金	756	▲	25	
投資等	1,637	▲	61	自己株式	▲	5	▲	0
				その他の包括利益				
				累計額	229	▲	47	
				非支配株主持分	124		61	
資産合計	6,845	▲	235	純資産合計	2,168	▲	11	
				負債・純資産合計	6,845	▲	235	

## II. 平成28年度業績予想

## 1. 損益状況等

(億円)

	No	H28年度		H27年度	差異			
		(予想)	(前回予想)	(実績)	①	②		
		a	b	c	a-b	a-c		
売上高	1	5,120	5,160	5,470	▲	40	▲	350
営業利益	2	85	110	100	▲	25	▲	15
経常利益	3	95	95	172		0	▲	77
普通鋼・特殊鋼	3							
ステンレス	4	▲	40	▲	20	▲	110	70
計	5	55	75	62	▲	20	▲	7
親会社株主に帰属する当期純利益	6	10	30	▲	66	▲	20	76
在庫評価	7	25	0	▲	45	25	70	
普通鋼・特殊鋼	7							
ステンレス	8	▲	25	▲	30	5	65	
計	9	0	▲	30	▲	30	135	
経常利益	10	70	95	217	▲	25	▲	147
普通鋼・特殊鋼	10							
〈実力ベース〉	11	▲	15	10	▲	25	5	
ステンレス	11							
計	12	55	105	197	▲	50	▲	142

## 2. 諸元

	No	H28年度		H27年度	差異			
		(予想)	(前回予想)	(実績)	①	②		
		a	b	c	a-b	a-c		
粗鋼生産量 (万トン)	1	294	297	314	▲	3	▲	20
普通鋼・特殊鋼	1							
ステンレス	2	66	69	65	▲	3	1	
計	3	360	366	379	▲	6	▲	19
販売数量 (万トン)	4	304	302	306	▲	2	▲	2
普通鋼・特殊鋼	4							
ステンレス	5	53	56	52	▲	3	1	
計	6	357	358	358	▲	1	▲	1
鋼材平均単価 (千円/トン)	7	109	110	117	▲	1	▲	8
輸出比率 (金額ベース, %)	8	15	15	15		0	0	
輸出為替レート (円/ドル)	9	107	105	120		2	▲	13

## 3. 経常利益差異内訳

①H28年度通期 (前回予想) 対 H28年度通期 (予想)

(億円)

(内ステンレス)

H28年度通期(前回予想)		75	変動要因	▲	20	
変動要因	販売関連	5	数量構成差▲10、輸出為替差15	▲	5	
	購買関連	▲	40	鉄鉱石▲5、石炭▲10、ニッケル原料▲5、輸入為替差▲15	▲	15
	コスト等	▲	25		▲	10
	子会社等		10			5
	在庫評価		30	▲30→0(内ステンレス▲30→▲25)		5
	計	▲	20		▲	20
H28年度通期(予想)		55		▲	40	

②H27年度通期（実績） 対 H28年度通期（予想） (億円) (内ステンレス)

H27年度通期(実績)		62	変動要因	▲ 110
変動要因	販売関連	▲ 315	価格差▲245、数量構成差▲10、輸出為替差▲60	▲ 145
	購買関連	160	鉄鉱石 25、石炭▲100、ニッケル原料 50、クロム 25、油類 15、輸入為替差 160	140
	コスト等	▲ 7		0
	子会社等	20		10
	在庫評価	135	▲135→0(内ステンレス▲90→▲25)	65
計		▲ 7		70
H28年度通期(予想)		55		▲ 40

4. 株主還元

通期末の配当については、現時点で未定。配当予想額の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

[参考] 有利子負債・ネットD/Eレシオ

	H27/3末	H28/3末	H28/12末
手許預金(億円)	263	314	206
有利子負債(億円)	2,898	2,795	2,584
ネットD/Eレシオ	1.00	1.17	1.16
〃 (格付ペ-ス) ※	0.86	0.98	0.97

※ 日本格付研究所の格付評価上、資本性が認められるハイブリッドローンについて、元本の50%を資本とみなした場合のネットD/Eレシオ (H27/3末、H28/3末およびH28/12末について、400億円の50%をそれぞれ資本に算入)

以上